

図書だより

図遊学館「よも～よ」 ☎582-5388

／ 今月のおすすめ ／

＞ 楽しく学ぼう！



一般書

■図解 渋沢栄一と「論語と算盤」 齋藤孝：著（フォレスト出版）

渋沢栄一の生涯、代表作『論語と算盤』、そして関連人物という3つの側面から、彼の思想を解説。500もの会社設立に関与した経済人渋沢栄一について学びませんか。彼の最も評価されるべき偉業の1つに養老院（孤児や障害者のための福祉施設）の設立があります。「福祉にお金を使うことは無駄」と言われていた時代に、養老院の院長を死ぬまで50年も務めました。



児童書

■小学館版学習まんが世界の歴史 別巻イスラム編 全4巻 山川出版社：編集協力（小学館）

イスラム世界の歴史を本格的に取り上げた初めての学習まんがです。しかも、歴史教科書で有名な山川出版社が編集協力。同社の世界史教科書の著者が監修しているため、教科書の流れを意識した構成になっています。「併読することで、教科書や学習参考書が分かりやすくなる学習まんが」とも言われるほど、学校での日々の勉強や受験にも十分対応できる一冊です。

図書のインターネット予約貸出

遊学館「よも～よ」では、図書のインターネット予約を行っています。図書利用者カードを持っている人が対象で、1人5冊まで予約できます。

このほか、蔵書の一覧や図書の状態（貸出中など）も確認できます。右記QRコードから、ぜひご利用ください。



■新作図書（一般書）

タイトル	著者	出版社
塞王の楯	今村翔吾	集英社
求めよ、さらば	奥田亜希子	KADOKAWA
残月記	小田雅久仁	双葉社
決定版！図解いちばんわかりやすい自律神経	小林弘幸	河出書房新社
戦争というもの	半藤一利	PHP研究所

■新作図書（児童書）

タイトル	著者	出版社
べたべたぬりぬりいろいろ	あおえまり	出版ワークス
旅の絵本10	安野光雅	福音館書店
眼鏡会議	菊野葉子	文芸社
たまごのはなし	しおたにまみこ	ブロンズ新社
クリスマス・ピッグ	J.K.ローリング	静山社

マルベリーこおり

図マルベリーこおり事務局 ☎582-3129

友達や家族と一緒に、いつでも誰でも参加できます

みんなでスポーツしよう！（レクリエーション）

クラブでは、小中学校体育館を開放し、気軽に運動が楽しめる場を提供しています。

醸芳中学校では、町内外から小中高大学生や一般など幅広い年代が参加。バドミントンを中心に、初心者から経験者まで和気あいあいと活動しています。

伊達崎小学校では、前半はバドミントン、後半は各学年の週替わりメニューで、伊達崎小児童とその家族も一緒に、元気に活動しています。

に活動しています。

半田醸芳小学校では、バドミントンが好きな小学生と体を動かしたい保護者が参加し、レベルに合わせて自由に楽しく活動しています。

※現在は、新型コロナウイルス感染症対策により、学校施設が利用できないため、活動を中止しています。

※再開時期は、クラブ事務局まで問い合わせください。

■参加料 会員 無料
未会員 200円

▼醸芳中学校体育館

■活動日 火曜日

■時 間 19:00～21:00

▼伊達崎小学校体育館

■活動日 木曜日

■時 間 19:00～20:30

▼半田醸芳小学校体育館

■活動日 金曜日

■時 間 19:00～20:30



1_教室で証書を受け取る生徒 2_「強い意志と希望をもち各々の目標へ羽ばたきます」と述べる斉藤さん 3_町長からメッセージ



文化財を守る 旧伊達郡役所放水訓練

国指定重要文化財「旧伊達郡役所」での放水訓練が1月28日に行われました。例年1月26日の「文化財防火デー」に合わせて、消防署や消防団、女性防火クラブ、町内会などの協力により実施していましたが、今年は新型コロナウイルス感染症対策のため、施設職員のみで放水訓練を実施し、万一の事態に備えました。

町内には、未来に継承すべき歴史的財産が多くあります。火災が発生しやすい時期ですので、家庭でも火災予防に努めましょう。



サンドブラスト体験 こおり友遊くらぶ

3回にわたって行われる友遊くらぶの講座「サンドブラスト教室」第1回が1月28日、イコーゼで行われ、12人が参加しました。

サンドブラストとは、ガラスの器に砂を吹き付けて模様を表現し、作品を仕上げるもの。町在住の佐藤久美子さんを講師に招き、今回は図柄を描いたテープを皿に貼り、それを切り抜く作業を行いました。細かな作業でしたが、参加者は集中して取り組みました。次回以降は、コップやワイングラスなどに題材を変えて作ります。



陶芸に親しむ こおり友遊くらぶ

友遊くらぶの講座「陶芸教室」が1月20日、イコーゼで行われ、19人が参加しました。

1人1kgの白粘土で形を作り、3色の粘土で模様や飾りを付けながら、皿や湯飲み、カップなどの好きな作品を作りました。桃山房窯の鈴木徹さんによる丁寧な指導のもと、参加者は自分の思いを形にすることができました。出来上がった作品は、乾燥・焼成を経て約1か月後に完成予定。「自分の作品がどのように仕上がるか楽しみ」との期待の声がありました。